

IR 通信

2022年4月1日～2022年9月30日



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2022年度第2四半期累計期間の事業環境は、公共投資は底堅く、民間設備投資も持ち直しの動きがみられるものの、ウクライナ情勢の長期化や為替の変動などにより、エネルギー価格や原材料価格が高騰しており、経済への影響が懸念される状況にありました。

こうした中、当社グループは、中期経営計画2024〔2021～2024年度〕に基づき、中国地域の基盤強化や都市圏の事業拡大、業務改革の推進等の諸施策を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

売上高は、屋内電気工事や情報通信工事などが減少したものの、空調管工事や連結子会社の売上高の増加などにより、前年同期に比べ増収となりました。

営業利益は、材料費や外注費の増加等に伴う売上総利益の減少などにより、前年同期に比べ減益となりました。

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益が減少したことなどにより、前年同期を下回りました。

今後の事業環境は、引き続きウクライナ情勢の長期化、為替の変動などによるエネルギー価格および原材料価格の高騰や、製造業における部品の調達難など厳しい状況が想定されますが、当社グループは、中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大への取り組みを継続し、受注の拡大と施工体制の強化を図ってまいります。また、施工の効率化、コスト低減、DXによる生産性の向上等による利益の確保・拡大と競争力強化に加え、カーボンニュートラルに向けて自社の脱炭素化とともに、自家消費型太陽光PPA事業などお客様の脱炭素化をサポートしてまいります。

これらの諸施策に、グループ一丸となって取り組み、業績目標を達成するとともに、プライム市場上場会社としてより高いガバナンス体制を整え、持続的な成長と企業価値の更なる向上に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループの事業に格別のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



2022年11月

連結業績

(単位:百万円、%)

区分	2021年度	2022年度	増減額	増減率
	〔第106期〕 〔第2四半期(累計)〕	〔第107期〕 〔第2四半期(累計)〕		
売上高	77,157	79,515	2,357	3.1
営業利益	2,639	1,084	△1,554	△58.9
経常利益	3,315	2,403	△911	△27.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,648	1,303	△345	△20.9

代表取締役会長

迫谷 章
Sakotani Akira

代表取締役社長

重藤 隆文
Shigeto Takafumi

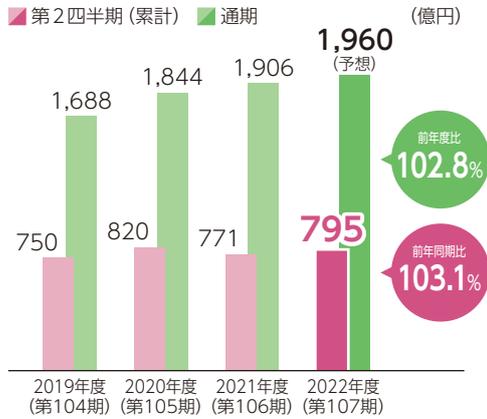

連結決算ハイライト

決算 POINT

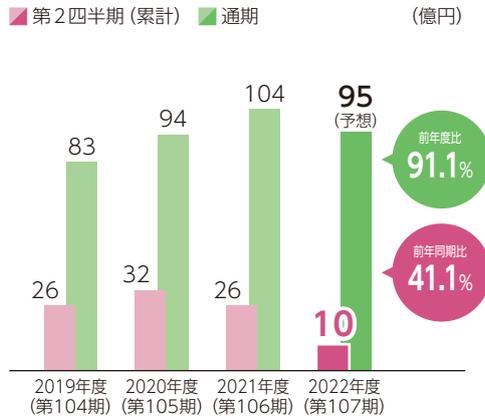
増収・減益

空調管工事や連結子会社の売上高の増加により増収、材料費や外注費など売上原価の増加により減益

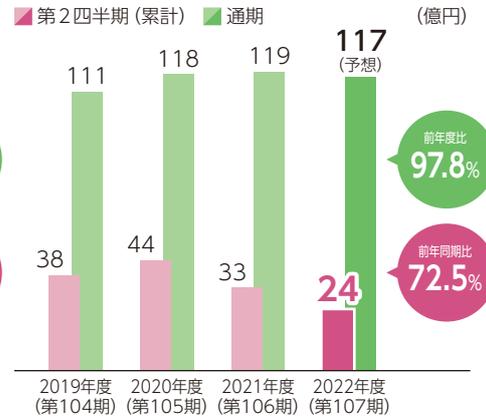
売上高



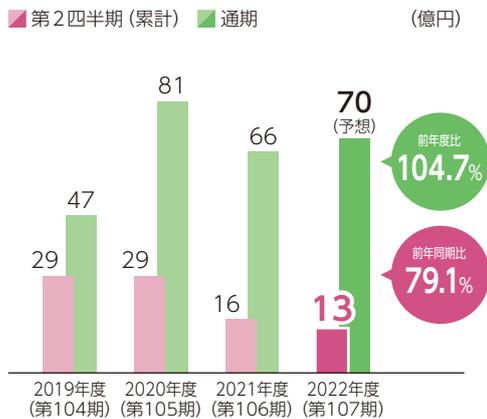
営業利益



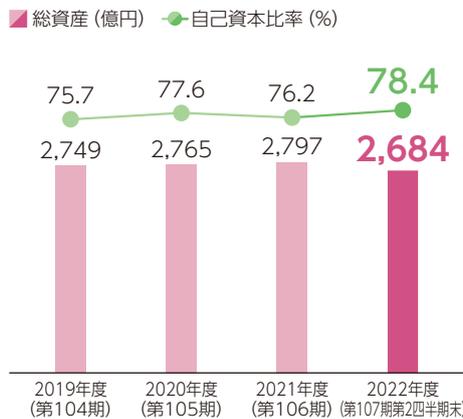
経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

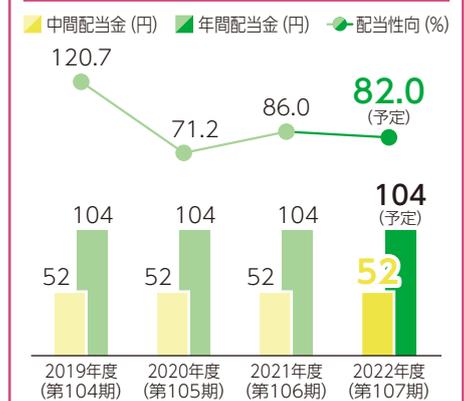


総資産/自己資本比率(※)



(※)2019年度(第104期)については、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定後の数値となっております。

配当金/配当性向



第2四半期 工事種別受注高・売上高(個別)

受注高 805億円

売上高 612億円



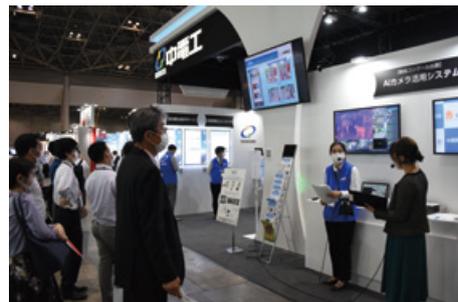
売上高
構成比

TOPICS

「JECA FAIR 2022」に出展

6月1日から3日までの3日間、東京ビッグサイトで3年ぶりに開催された「JECA FAIR 2022～第70回電設工業展～」に出展しました。

当社ブースでは、配電線工事で活用する「Third Arm（サードアーム）」の展示や、製品コンクールへ応募した「AIカメラ活用システム」の実演プレゼンテーションを行いました。



▲実演プレゼンテーション

ランニングイベント「PEACE TRACK GAMES」に参加



▲子どもたちとランニングする相葉選手

Balcom BMW 広島総合ブランド（広島市）で開催されたランニングイベント「PEACE TRACK GAMES」に陸上競技部が参加しました。

同イベントは、ランニングに興味がある小学生から大会出場を目指す市民ランナーまで幅広い世代を対象として開催され、陸上競技部員はトレーニングの講師やペースメーカーとして協力しました。

「クールベンチ」の商品化に向けた共同研究を開始

神戸市立工業高等専門学校が製作したペルチェ素子（注）を利用して座面を冷却する「クールベンチ」の商品化に向けて、同校と当社および当社グループの早水電機工業株式会社で、共同研究を開始しました。

今後は、小型化と低コスト化を目指すとともに、ペルチェ素子を含む冷却部分の最適化と効率化について、それぞれの知見を生かして多面的な共同研究を行っていきます。

（注）直流電流を流すことで一面が冷却し、反対面が発熱する板状の半導体熱電素子。



▲クールベンチ

地域BWAを活用した防災・減災への取組み



▲河川沿いに設置された監視カメラ

（注）Broadband Wireless Access
地域広帯域移動無線アクセス
（市町村単位で事業者が提供する無線システム）

2018年の西日本豪雨災害で被害を受けた広島県安芸郡坂町に河川監視用カメラと無線通信システム「地域BWA（注）」を整備しました。

地域BWAは、河川水位の監視状況の情報発信など、地域の防災・減災対策に向けた情報発信強化につながります。

同町では、撮影した映像を地域の防災担当者だけでなく坂町公式サイトや坂町公式LINEで提供しており、住民一人ひとりがスマートフォンなどの情報端末で水位状況をいつでも確認することが可能です。

当社は今後も、それぞれの地域が抱える社会課題の解決に向けた取組みを行っていく予定です。

会社概要 (2022年9月30日現在)

設立年月日	1944年(昭和19年)9月29日
資本金	34億8,190万5,850円
従業員数	3,420名
主要な事業内容	屋内電気工事、空調管工事、情報通信工事、配電線工事、送変電地中線工事の設計施工
本店	広島市中区小網町6番12号
主要な事業場	広島・岡山・山口・島根・鳥取統括支社、東京・大阪本部、電力建設所

株式の状況 (2022年9月30日現在)

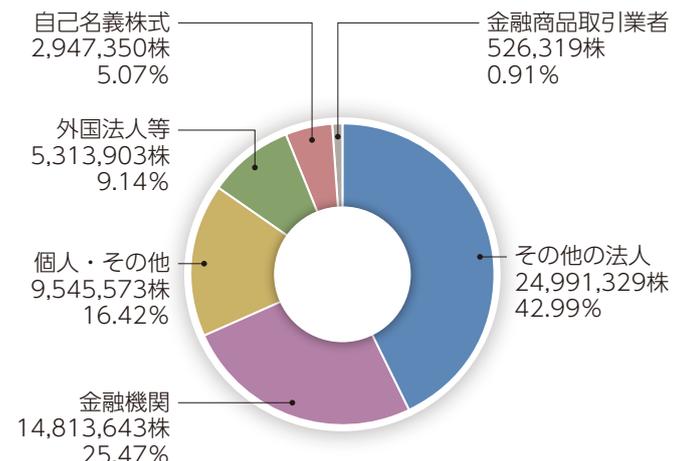
発行可能株式総数	260,000,000株
発行済株式の総数	55,190,767株 (自己株式2,947,350株を除く)
株主数	11,655名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
中国電力株式会社	21,892,259	39.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,977,300	7.20
株式会社もみじ銀行	1,673,900	3.03
株式会社中国銀行	1,398,619	2.53
中電工従業員株式投資会	1,178,511	2.13
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,161,800	2.10
明治安田生命保険相互会社	1,129,465	2.04
株式会社広島銀行	1,036,180	1.87
株式会社山口銀行	1,000,279	1.81
株式会社山陰合同銀行	656,481	1.18

(注) 当社は、自己株式を2,947,350株保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2022年9月30日現在)



株主メモ

決算期日	毎年3月31日
定時株主総会開催時期	毎年6月中
同総会権利行使株主確定日	毎年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所・問合せ・郵便物送付先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法

電子公告により、当社ウェブサイト (<https://www.chudenko.co.jp/info/topic/news.html>) に掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、広島市において発行する中国新聞並びに日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所

東京証券取引所 プライム市場

重要なお知らせ

特別口座の株主さまへ

株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社等の口座で電子的に管理されるようになりました。株券電子化移行時点で、証券会社を通じ株券を「株式会社証券保管振替機構」に預けられていなかった株式、あるいは単元未満登録株式等株券が発行されていない株式など、証券会社の株主さまの口座で電子的に管理されなかった株式は、株主権保護のため、当社が株主さま名義で三菱UFJ信託銀行に開設した特別口座にて電子的に管理しています。

しかしながら、特別口座に記録された株式は、このままでは証券市場での売却等ができないばかりか、相続手続きが煩雑になるなどの制約がございます。

つきましては、次の当社特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へご連絡のうえ、「口座振替申請」のお手続きを行っていただきますようお願いいたします。

特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)

単元未満株式(100株未満の株式)をお持ちの株主さまへ

当社の株式は、100株が1単元(売買単位)となっており、100株に満たない株式(単元未満株式)は、市場で売却することができません。

単元未満株式は、当社に対して買取請求(売却する)、または買増請求(買い増して100株にする)ができますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ・ご請求先】

- 証券会社に単元未満株式をご所有の株主さま株主さまの口座がある証券会社
- 特別口座に単元未満株式をご所有の株主さま特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)

ご注意

このお知らせは、口座振替申請・買取請求等を強制するものではありません。本手続きに際しましては、株主さまご自身でご判断くださいようお願いいたします。

株主総会資料が原則ウェブ化(電子提供制度)されます

会社法改正により、2023年3月以降の株主総会から、株主総会資料を書面ではなくインターネット上の会社ウェブサイト上で提供いたします。ただし、インターネットを利用することが困難な株主さまなど、引き続き書面で株主総会資料の受領を希望される場合は、株主総会の基準日までに書面交付請求のお手続きをしていただく必要がございます。お手続き方法は、三菱UFJ信託銀行または口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 電子提供制度専用ダイヤル
電話 0120-696-505 (通話料無料)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキ
(ベジタブルインキ)を使用
しています。